

# 給食だより

2012年11月

向島中学校

## 「ありがとう」の気持ちを伝えよう



11月23日は勤労感謝の日です。

「勤労を尊び、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう」日として制定された国民の祝日です。

11月は実りの秋、食欲の秋で自然の恵みをとくに実感できる月です。

こういう時だからこそ、日頃からみんなの健康について心配してくれるおうちの方、先生方、また、給食を作って下さる方々にも、思いをめぐらし、普通に食事ができることのありがたさをいま一度考えてみましょう。

給食ができるまでには、  
たくさんの人々が関わっています。



### 夏暑く、冬寒い給食室



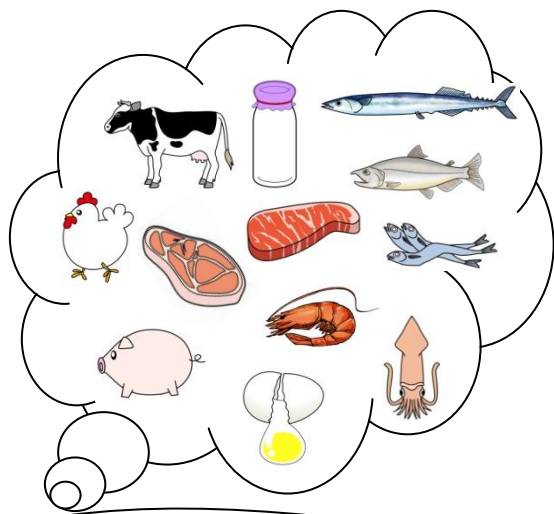
### 朝早くから 作業を始めます!



### 感謝の気持ちを表すには



食べ物には全て「命」があります。



いただきます・ごちそうさまの意味



## いただきます。

いつも食べている肉・魚・野菜はもとは命あるもので、私たちはそれらを食べ物として取り入れることによって、生きています。

「いただきます」という言葉には「あなたの命をいただきます」という意味が込められているのです。私たちの命のもとになる地球上の生き物や大地の恵みに感謝して食べましょう！

## ごちそうさま。

「馳走(ちそう)」は走り回ることを意味します。1つの料理を作るために、材料を育てたり、集めたり料理したりなど、「いろいろな人が走り回って料理を作ってくれてありがとう」という気持ちを込めて言う言葉です。

感謝の意味の「御(ご)」と「様(さま)」がついた「ご馳走様(ごちそうさま)」は江戸時代後半から、使われるようになりました。

## 〈もったいない〉

世界には、飢えで苦しんでいる人が9億人もいます。しかし、日本では毎日たくさんの食べ物が捨てられています。

みなさんは『もったいない』と思いませんか？皆さんが嫌いな食材にもたくさんの栄養成分があり、私達の心と体を健康にしてくれています。しかし、残念なことに、給食室でも毎日残菜が捨てられているのが現状です。

毎日、食事ができることに感謝して『残さず食べよう！』という意識を持ち『ありがとう』という感謝の気持ちを持っていただきましょう！